臺灣日日新報　昭和十三年九月十九日（月曜日）　第一萬三千八百三十號　A（一）
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

本日八頁
臺北市表町二丁目三番地　社報新聞日日新報　所行發
電話代表五〇二五番　振替口座臺灣一〇番　廣告料別途申受ケ　特別配達ハ一行十五字ニ付一日金壹錢　普通配達ハ一行十字ニ付一日金壹錢　定期購讀料　一部六錢　一月金壹圓五拾錢　三月金四圓五拾錢　六月金八圓　一年金拾六圓（何レモ前金）　廣告料別途申受ケ　特別配達ハ一行十五字ニ付一日金壹錢　普通配達ハ一行十字ニ付一日金壹錢　定期購讀料　一部六錢　一月金壹圓五拾錢　三月金四圓五拾錢　六月金八圓　一年金拾六圓（何レモ前金）
編輯兼發行人　佐々木　真

二大要衝を奪取され
支那軍の打撃は深刻
信陽防備に日夜狂奔

【南京十八日發同盟】二大要衝たる商城、潢州をわが軍に奪取された敵の漢口防衛線はやや收拾すべからざる大混亂を來してをり、敵は殘存兵力を以て信陽、羅山、確山、明港、駐馬店の線に陣地を構築し、漢口死守の最後の防衛線として必死の防備に狂奔してゐる模様である

【南京十八日發同盟】十七日夜半以來わが航空部隊は

臺灣重要農作物

增産十ヶ年計畫案（一）

米管と聯する綜合的農業政策

米管の運用は漸次を追つて進む

新興作物ビンロー

故坂本素養氏の銅像

桃園街で墓五年目に牧穫

甘藷

漢藥は大排底

農家收益は著增する

金屬類

工業原料

工業用油脂

纖維植物

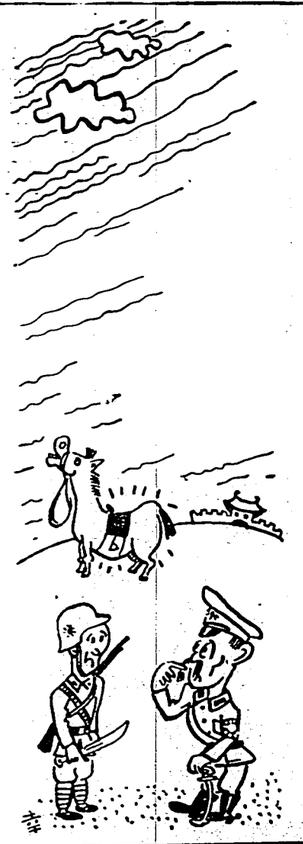
發見した

纖維植物

麻類の代用に適する

パンヒシヤの繁殖

工業用纖維



天高く馬肥ゆる秋

「我輩は一これから馬は逞しく肥らないぞナア……」

へ線戰はひ思
うせでい寒うもは夜の月雨たなる」
「ーニねいさ下てしに揃いなか引はゼカ

亡國クコ踊り

臺日・まんぐわ

神經質な歐洲の旦那方

ズデーテンと音を立てた火花にさくもイライラして悶絶る

受驗青少年の向上雜誌
大明堂三大受驗雜誌十月特輯發賣

秋季文檢豫試本試對策

文檢受驗生
中等教員試驗問題研究
高等文官試驗問題解答
秋季文檢豫試問題解答
文檢受驗準備講座

受驗青少年立身新進路案內

受驗生
中等教員試驗問題解答
高等學校入學檢定試驗問題解答
小學教員檢定試驗問題解答
教員入學檢定準備講座
近衛各種施行細則
受驗就職必携

教員受驗生
中等教員試驗問題解答
高等學校入學檢定試驗問題解答
小學教員檢定試驗問題解答
教員入學檢定準備講座
近衛各種施行細則
受驗就職必携

教員入學檢定準備開始

陸海空軍志願受驗大觀
陸海空軍人志願者の必備實典!!
陸海空軍人志願者の受驗必携書!!

陸海空軍人志願受驗大觀
陸軍諸學校入學試驗問題解答
海軍諸學校入學試驗問題解答
陸海空軍人志願者の受驗必携書!!

陸軍諸學校入學試驗問題解答
海軍諸學校入學試驗問題解答
陸海空軍人志願者の受驗必携書!!

軍人志願者の受驗必携書!!

全國各地書店實撿
大明堂
東京市神田區小川町三ノ七
振替東京四七八八番
發行所

臨時增刊
受驗生
教員受驗生
文檢受驗生
陸海空軍人志願受驗大觀
軍人志願者の受驗必携書!!
陸軍諸學校入學試驗問題解答
海軍諸學校入學試驗問題解答
**陸海空軍人志願者の受驗必携書!!

麗人荘

（禁上映）

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

(66)

盛春（七）

「それでは、どうぞ、ごゆっくり遊ばして……」

盛子は眼鏡に挨拶して、そのまま部屋を出て行った。入替つて、女中が、盛子と眼鏡を運んで來た。

「今のが、おかみだな……」

二人きりになると、眞吉が突然水野の方へ話しかけた。

「さうです……旅館の女將と言ふタイプぢやないでせう」

「隨分な美人だ。お前が官導するだけあるよ、はつはは」

眞吉は愉快さうに笑つたが、

「あんたのは、新橋辺にだつて澤山にあるにないぞ。東京へでも出て來て開業すれば、大した勝利になるだらう……」

「冗談と言ふ、ない次の意外な申込みやうに、水野も、微笑ましくなつて、何か言いた氣持になり、思ひ切つて、

「ところが、わつと他に見ていた若やいだ聲の笑ひ聲がした。水野には、それが紳子と盛子であることが、すぐにわかつた。

「お父さん、ビンボウでもしませんか」

娯樂室へ、潜つたが、眞吉は、悪戯に火をつけながら、

「もう少し待てよ。今良いたばかりぢやないか……」

言つてうるところへ、女中が、お客の寢内に來た。

水野父子は、再前に、暫くて、殿へ行つた。

「なるほど、澤殿まで、なか〳〵勝つたものぢや……」

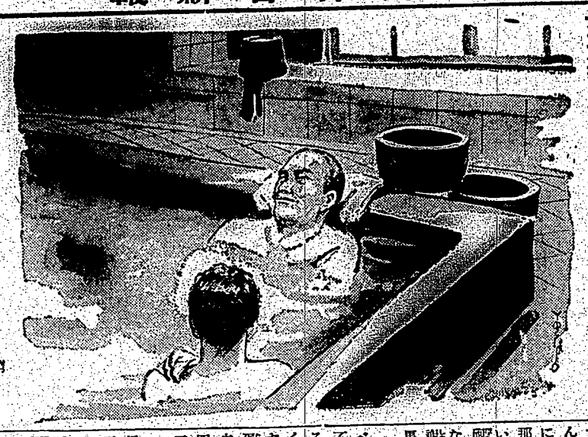
眞吉は、眼る前足の間で、足の爪まで、激動つて見える新鮮な勝の頭につかりながら、「勝の木」を低く、唸り出した。そしてほつ〳〵安全剃刀を出して顔をあたり出した。

水野は、さうした父を見ると、半は話は成功したやうな氣持がして、これからの貿大交渉に、ほしい聲をわく〳〵させた。

「お前は、この家へ、結婚くるのだいたいものがあるんです」

「何だ、それは……」

眞吉は、驚眼で訊れた。その時だ。突然、隣下の娯樂室の方から、



「あの、マダムは、どういふ人だい」

「さあ、よく知りませんよ」

水野、ふと、父はマダムに興味を感じてゐるのでないかとも思つて、わざと突けて返答した。

「生れは戰しいんぢやないかな」

「何でも、お父さんは、名古屋で銀行の頭取をしてゐたさうですよ」

水野は、いつか盛子から聞いたことを思出して言つた。

「銀行の頭取……？」

眞吉は眼を円くしたが、

「何銀行だら？……」

「聞でも食べたら、すこし、マダムと話してごらんなさいませんか……」

水野は、にやりとして父を見た。眞吉は何と考へたか、

「それで、一體、お前はここへ、わしを何しに連れてきたんぢや」

訝しさうに水野の顔を見た。

軍馬は戰線で何を食べてるか

自動車やタンクがあつても、戰里にはやはり軍馬が必要であります。今度の事變でも軍馬が兵隊さんと勞苦を共にして、御國のために働いて居ります。土地の廣い支那では軍馬の飼ひ方も場合が多いので。殊に山坂を登り野原を驅け廻つたり、馬にお食物が滿足されてゐなければなりません。軍馬の勇士たちに感謝する共に、無言の戰士たる軍馬にも感謝いたしませう。

ところで、軍馬は戰線で何を食べてゐるのでせうか。兵士が榮養不良にならない樣に食物に細密な注意が加へられてゐるのと同じく、馬にもお食物が滿足されてゐます。但し馬は榮養分ですから動物性飼料は殆んど與へません。

軍馬の食物は、燕麥、ふすま、糠、大豆、ライ麥、粉末、ふすま、糠、などを使用して宜しく、副食として生草、青刈大豆、高粱の莖、葉などを與へてよいことになつてゐます。

兵士諸君が、軍馬をいかに勞はり可愛がつてゐるかは、しば〳〵現地から發表されて新聞に出てゐるやうに、自分の食べる物よりも軍馬の食物をまづ心配するとか、寒天では日除けをつくつてかぜやるとか、いろ〳〵のうれしい話が傳へられてゐます。

海外小話

頭腦の優劣

ハリファックス大學のマクドナルド敎授は、「若し諸君が頭のある人を求めたければ、賢しい人々の間に探し給へ」といつてゐる。ハリファックスで行つた調査で彼は「五百個以下の收入の人のものは智能的に判斷で缺心で活力がある、それ以上の人は無氣力で、從つてふすまに物事を受け入れようとする働きがある」

地區に於ける戰況を加味して…

陸軍騎兵大尉出動

△皇軍慰問の夕▽

【八・〇〇】明朝（大阪）景氣に關する實例文（全國中小商工業者向）

【八・一五】歌謠曲（大阪）

【八・三〇】講談（大阪）大楠公（湊川決戰作）外國語講座（獨逸語）

【八・四〇】軍事講話（大阪）田中澄江作「泥の川」末吉安二郎

【九・〇〇】軍事講話（大阪）山本唯三郎…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・一〇】軍事講話（大阪）山口良忠…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十一・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【十二・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【一・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【二・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【三・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【四・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【五・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【六・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【七・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・一〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・二〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・三〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・四〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【八・五〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・〇〇】軍事講話（大阪）…戰場の兵隊さん（慰問文）

【九・一〇】軍事講話（大阪）

（第三種郵便物認可）　昭和十三年九月十九日（月曜日）　臺灣日日新報　第一万三千八百三十號　A（五）

干拓地六百甲歩
北港海岸に浮く
臺拓で來期から植付

【台南電話】台拓台南支店では既報の如く管理も安定通り着々進捗してゐるので之と並行して北港郡新港海岸の海埔地六百甲の干拓事業に着手既報の如く既に築堤の事も大部分竣工したので築堤の各所に自動排水口を新設し干拓地は水田として來期作から植付を行ふ筈である、又目下實施中の新化郡山間地干申に對しては實施より機下許可のあり次第開墾に着手し開墾地には防風林並に海東樹を植林し綿の栽培増加を圖る計畫が進められてゐる

參宮團
中壢郡で組織

【中壢電話】新竹州中壢郡では本島人に神宮を參拜し宮城を拜し各地の有名なる神社佛閣に參拜及各都市の產業の實況を視察し時局下に於ける我が國の强大さを認識せしめて皇民化の徹底を圖る為めの各街庄組織の參宮團二行三十一名は來る二十二日基隆發船の關係先にて出發十月十二日發宮の豫定で一行の團長は郡役所庶務課長兵、各街庄長、庄書記は中壢街庄長吳阿八、楊梅庄長（台中州參事）平鎭庄長（前參事）で

金壹却講演會
彰湖から三名出席

【馬公十八日發】在澎本人講演會出席の為め彰湖分會から上松分會長、江頭副會長、村山郡市の三名が十七日夜發出北した

未敎育女子訓練
新州新竹郡香山庄では今回各校に亙けて十五歳以上二十歳以下の未敎育女子青年六百九十三名を動員、十九日より十日間香山、鹽水兩公學校に收容、非庄長早午後九時より香山庄にて塚本郡守の特別講話を聽く事となり

【台南電話】台南州下各地の靑年團は既報の如く管理も安定通り着々進捗してゐるので之と並行して北港郡新港海岸の海埔地六百甲の干拓事業に着手既報の如く既に築堤の事も大部分竣工したので築堤の各所に自動排水口を新設し干拓地は水田として來期作から植付を行ふ筈である、又目下實施中の新化郡山間地干申に對しては實施より機下許可のあり次第開墾に着手し開墾地には防風林並に海東樹を植林し綿の栽培増加を圖る計畫が進められてゐる

參宮團
中壢郡で組織

【中壢電話】新竹州中壢郡では本島人に神宮を參拜し宮城を拜し各地の有名なる神社佛閣に參拜及各都市の產業の實況を視察し時局下に於ける我が國の强大さを認識せしめて皇民化の徹底を圖る為めの各街庄組織の參宮團二行三十一名は來る二十二日基隆發船の關係先にて出發十月十二日發宮の豫定で一行の團長は郡役所庶務課長兵、各街庄長、庄書記は中壢街庄長吳阿八、楊梅庄長、平鎭庄長（前參事）で

金壹却講演會
彰湖から三名出席

【馬公十八日發】在澎本人講演會出席の為め彰湖分會から上松分會長、江頭副會長、村山郡市の三名が十七日夜發出北した

未敎育女子訓練
新州新竹郡香山庄では今回各校に亙けて十五歳以上二十歳以下の未敎育女子青年六百九十三名を動員、十九日より十日間香山、鹽水兩公學校に收容、非庄長早午後九時より香山庄にて塚本郡守の特別講話を聽く事となり

きのふ記念日に
各地で祈願祭
島民の士氣益々擧る

【台中電話】記念すべき感激深い滿洲事變二周年を迎へ台中市では十八日午前八時より台中神社境內にて一般各團體並多數參列の下に國威宣揚、皇軍武運長久祈願祭を執行したが嚴肅裡に八時四十分終了した、それより一同は台中座に參集、彰化の各地でも夫々奉祝、午前同日高等女學校に於ける參拜を始め各官公署學校等に於ても參拜を終了した、尙同日高等女學校に於ける參拜には職員生徒一同參列して嚴肅裡に

【台中電話】松岡外相、石橋官房主事の在鄕軍人會事務局長、中山公學校長等多數參列の下に國威宣揚、皇軍武運長久祈願祭を執行したが嚴肅裡に八時四十分終了した、それより一同は台中座に參集、彰化の各地でも夫々奉祝、午前同日高等女學校に於ける參拜には職員生徒一同參列して嚴肅裡に

護國の英靈
臺南驛に到着（昨報）

―戰死機關銃隊勇士凱旋―

初秋の蒼空目差し
滑空訓練開始
高雄中でグライダー部を新設

【高雄電話】陸空への憧れグライダーは全國の若人を風靡しさらんとして居るが高雄中學校でもグライダー部を新設の事となり發て大阪よりプライマリー型グライダー一機を注文中のところこの程到着したので顧問教官等の下に第一回滑空士二十名を募集の事になり滿日初秋の風を切つて練習中である

三等局員
研究會

【嘉義電話】嘉義市で開催

【嘉義電話】台南逓信局では十八、九の兩日嘉義市公會堂に於て管内三等局員研究會を開催、同局より田總務課長、山口、谷口二逓信事務官、為替貯金簡易保險法規の講師として出張

待望の臺東高女
いよ〳〵實現か
廳民は擧げて期待

【臺東電話】臺東廳では年々の希望である臺東高等女學校設置問題は當局の熱心な調査研究と地元民の熱心な後援とによつて此の程愈々設置の運びに決定、位置については第一位を得る豫定の關山街に於て來る二十二日午前十時より關山小學校に於て關係官民多數參列の上盛大に地鎭祭を執行する筈

大衆遙拜式
廿四日秋季皇靈祭に
臺南神社外苑で擧行

【台南電話】台南市では來る二十四日の秋季皇靈祭當日に當り午前九時より台南神社外苑に於て大衆遙拜式を執行する

名譽の戰死者

【○○特電】敵の堅陣猛攻に於いて名譽の戰死を遂げた我が甲田部隊の戰死者に付十七日左の如く發表された

【竹山特電】【竹山】有働美人【住吉】山下鶴雄、栗米清一【上埔】橋本佐久馬、村岸二義、杉村榮明、坂本貞、西山春雄【一等兵】高本光吉、齋藤繁藏、福田郡夫、河村貞一、兒玉忠一、山口利夫、岡崎茂男、田平勇、高米昇、富川政行、山下友治、淺海右年、岸本傳、川原清治、本田春、井上榮夫、平井徹

福田榮作軍曹
壯烈な戰死
きのふ屏東で慰靈祭

【屏東特電】【屏東】屏東陸軍歩兵第聯隊に於いて名譽の戰死を遂げた故福田榮作軍曹の屏東に於ける慰靈祭は十七日午前十時より聯隊内に於て盛大に擧行された、參列者は屏東市内の有志多數で午前十時半頃より聯隊内に於て盛大に擧行された、參列者は屏東市内の有志多數で午前十時半頃より聯隊内に於て

熱帶林業試驗場
愈よ來月五日に開場式

【臺南電話】臺南州では先に總督府の具體的計畫に基き熱帶林業試驗場の開設に關し目下鋭意準備中であるが愈よ來月五日を以て開場式を擧行する事となつた、當日は午前十時より開場式を擧行、午後は場内を參觀する筈である

朴子音樂隊
樂器が到着したので
近く本格的に練習開始

【台南電話】台南市では來る二十四日の秋季皇靈祭當日に當り午前九時より台南神社外苑に於て大衆遙拜式を執行する

元長庄國演會

【斗六電話】斗六郡元長庄國民精神總動員實踐元長庄國演會は十八日午後一時より元長庄役場に於て開催、當日は午前十時より庄内各部落に於て國民精神總動員に關する講演會を開催、午後一時より庄役場に於て國民精神總動員に關する講演會を開催、午後七

支那事變の世界史的意義

古在欧洲　X・Y・Z

世界一の極寒地

人間は矢張り住める

親獨派と反獨派

國府内部に對立の反獨論文

陳友仁の（下）

現代

雑誌週間

十月號

戰時下の日本は無責任の批判より力強き實行の士を要求する現下の國狀を正しく認識し力強く歩まんとする諸君よ雑誌現代へ來れ！

日露戰爭回顧小説

彼は今何をしてゐるか世相の鏡學生狩夜話

銃をとらざる日本魂

陸士十六期の俊雄

寺内の風紀問題座談會

カフエーバーダンスホール麻雀喫茶店主出席実状語る

特高の誤認逮捕

戰爭に勝つ爲には

狂亂の漢口を覗く

北支に於ける財政經濟の將來

大口喜六

（米國通信員）

賀屋興宣

前大藏大臣

阿子島俊治

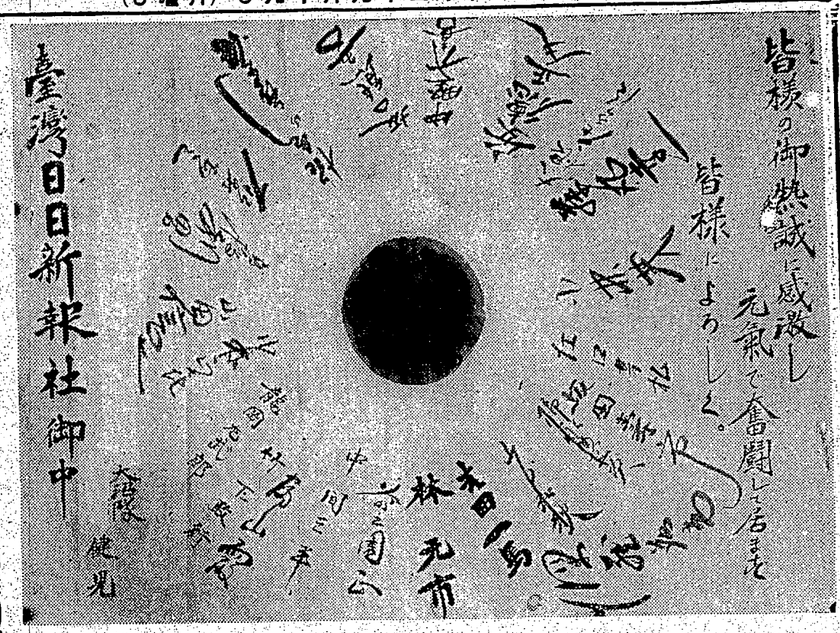
浦澄江

支那事變の世界史的意義

支那事變の世界史的意義

支那事變の世界史的意義

(三種郵便物認可)　昭和十三年九月十九日（月曜日）　臺灣日日新報社　第一万二千三十八号　(七)



日の丸書いて寄せ書 陣中から感謝文

○○の奥地で元気に奮戦中"

大沼隊勇士から本社へ

北支○○戰線に従軍活躍しつつある○○部隊大沼隊中の○○聯隊が国旗を中心に激励を録しつつ二首其国の為に戰線の守備を固めて遠く台湾の空を偲びつつ「元気でやつてゐるから安心してくれ」との嬉しい便りを本社宛に寄せて来た戰線済んで二月余れた後、一同額を集めて額面の片隅で偲か一本か二本の鉛筆の跡で書き認めたものであらう、二枚の西洋紙を継ぎ合せたものに中央に日の丸を描いて「先づ皇祖の御護護を祈る」とあり其周囲に諸勇士が元気一杯の署名を以て戰線満洲各自の名を記したものであつて「皆様の御懇誠に感激し○○戰地で元気で奮闘して居ます、全島の皆様に宜しく」の文字も点々と滴り落ちた墨の痕も微笑ましい程の元気と戰陣刀烈たる愛国の至情が溢れ

北支○○戰線に従軍活躍しつつある○○部隊大沼隊中の○○聯隊が国宮を中心に激励を録しつつ二首其国の為に戰線の守備を固めて遠く台湾の空を偲びつつ「元気でやつてゐるから安心してくれ」との嬉しい便りを本社宛に寄せて来た戰線済んで二月余れた後、一同額を集めて額面の片隅で偲か一本か二本の鉛筆の跡で書き認めたものであらう、二枚の西洋紙を継ぎ合せたものに中央に日の丸を描いて「先づ皇祖の御護護を祈る」とあり其周囲に諸勇士が元気一杯の署名を以て戰線満洲各自の名を記したものであつて「皆様の御懇誠に感激し○○戰地で元気で奮闘して居ます、全島の皆様に宜しく」の文字も点々と滴り落ちた墨の痕も微笑ましい程の元気と戰陣刀烈たる愛国の至情が溢れしむるものであつて今更の如く遥か戰線の勇士へ感謝の情を禁じ得ないものがある

目をせる勇士の氏名は（敬称略）

△林元市一郎（中国三年、中国三年、

小林出征、坂田隊附、中野子爵、守屋正人、小林茂、江口芳松、坂田隊附、柳永曉夫、深綾顕吉、大根正郎、渡丸幸一、樫島栄次郎、石原生三、高橋利男、山田信二、間野生武郎、吉田一馬、

竹下政行、山口和秋、富山隊なる大沼部隊は聯隊長○○出身といふことだから言はば同部隊は○○聯隊部隊と言つていいほどで此の状況を察してこの勇士達の郷里や知人を訪問した

臺日紙は引張り凧

空中から落下配達を受く

又飛行機で空中より落下配達をうけて感はず万歳を叫んだりした事もある田を想像するにうれしい喜びが腹つて寄せ書きの便りともなつたものではなからうか、何しろ同戰線で○○の者からかげるのは江口氏処の本紙だけであつて本社としても知らぬ縁に非ず二同の最大の慰安をしてゐると思ふと感激に耐んでゐるのちやないかと一同の勇かな姿開が偲ばれる

臺展當局と 作家側歩み寄る

けふ最後案を解決せん

時局下の鮮展として特殊なる開催をされる官設第一回臺灣美術展は時日も切迫し各作家はその制作に目下懸命ないが過日この官設展側にこれに就いて不満の点ありと云ふ噂が飛び一般出品者は不安の念を以て成行如何を注視してゐたが正式に関係者の懇談会を開いて各種の懸案を解決する筈であるといふ事は既報の通りであるが、何れにしても初めての試みであるものだと云ふ、何れにしても初めての試みであるものだと云ふ、何

住宅、衣服を通じ 臺灣住民の體力調査

近く全島的に行ふ

人的資源調査の一つの方策とし非常時国民の體力増進を期するため「住宅、衣服を通じて見た所の台湾住民の體力の実態」に関する調査は既に大体の予備調査を了り近く中央衛生研究所衛生調査部第五部と共に十八日頃から臺北市を中心に全島的に行はれる筈であるが、この調査は台湾住民の体力の実態を明かにし国民體力増進を促進しようとするものであつて、その調査項目は次の如く一、年齢、性別、外出者、在宅者、家族の具合等各種に関する事項、二、住宅、住居、外出者、在宅者、家族の具合等各種に関する事項、三、衣服その他の被服等に関する事項、四、食物その他の栄養に関する事項、五、体格、体力、疾病、傷害等に関する事項、六、その他参考となるべき事項、調査は一人一回一年乃至二回調査せられ被調査家族としては相当の協力を要する事があるかも知れないが国民體力増進の為め調査に協力を惜しまないやうにとの指導方針である、調査は一般家庭の協力を得る為め調査項目は極めて簡単なものとし調査票は次の四種とし一般家庭には一、二、三、の調査票を使用し、四、の調査票は特殊家庭に使用する、一、普通家庭、二、農家、三、漁家、四、特殊家庭、調査は一般家庭については国勢調査の際調査員が一般家庭を訪問して調査し、特殊家庭については各種団体を通じて調査票を配布し記入を依頼したので、以来本社では缺かさず愛読してゐたところ遠い一つの慰安品として贈り呉んでゐると云ふ、之また嬉しい話である、部隊の江口芳松氏入部子さんが夫出征後部隊の様子を伺ふ（慰安の一助にもと本社に慰問の新聞紙を依頼したので、以来本社では缺かさず愛読してゐたところ遠い部隊にある勇士一同は絶り上る程

臺展當局と 作家側歩み寄る

けふ最後案を解決せん

時局下の鮮展として特殊なる開催をされる官設第一回臺灣美術展は時日も切迫し各作家はその制作に目下懸命ないが過日この官設展側にこれに就いて不満の点ありと云ふ噂が飛び一般出品者は不安の念を以て成行如何を注視してゐたが正式に関係者の懇談会を開いて各種の懸案を解決する筈であるといふ事は既報の通りであるが、何れにしても初めての試みであるものだと云ふ、何

臺日紙は引張り凧

空中から落下配達を受く

又飛行機で空中より落下配達をうけて感はず万歳を叫んだりした事もある田を想像するにうれしい喜びが腹つて寄せ書きの便りともなつたものではなからうか、何しろ同戰線で○○の者からかげるのは江口氏処の本紙だけであつて本社としても知らぬ縁に非ず二同の最大の慰安をしてゐると思ふと感激に耐んでゐるのちやないかと一同の勇かな姿開が偲ばれる

作戰の妙を極めた 我が商城攻略戰

疾風の如き快速ぶり

【商城十七日發本社特電】浦口北部戰線の前進基点として敵が防衛に最も力を注いだ商城も十六日朝くも陥落したが天嶮の要害商城の陥落は部隊集結の敵主力殲滅地を撃破自衛大陸なる内戰突破戰によつて断敢し、敵抵抗線解放の因を作つた近衛部隊の奮戰特に最先戰隊の勇敢と史河西岸の砲撃二月に渡る約十餘を費やした方面軍より矛を轉じて西南方より商城に迫り朝々たる大別山系

峻嶺を 越えて一挙商城

西南側に現れ敵前線を背後に陥れた両角、里見両部隊の作戰の妙を極めた成果に負ふ所多大である、

【新京十八日發同盟】新京商工會議所主催時経済對策座談會は既報の如く十八日午前十時より公會堂にて開催、相より参加、新京商工會議所外商工會議所員、銀行、會社、會社、信用組合代表者第四十餘名出席、清水會頭の開會の挨拶後経過報告の講演、下記各業主の最新対策に関する説明に長時間を要したので座談會は後日更めて開催する事を約して午後二時半解散した

銀行會社を初め法人も 愈よ貯蓄を實行

大藏省で廿二日に具體案作成

銀行、會社その他の関係に官民間約せる勿論各大臣の経綸の合理化を行はせ其間から生じた金を々

刑務所行きから 名譽の赤襷に急轉

係官の情で更生した竊盗犯人

過くる廿四日午後に轟々たる武銃を発に脱獄八等に縛せられ何ら何に脱入られたかの昨年五月福岡刑務所の門を落つた田中末雄（三）仮行一は本年五月一年の服役を終へて出所したが其の後相変らず盗癖は止まず昨四日、銀町一番の住宅をを荒らす門に忍び込まんとのほど前者

刑事に 捉つて驚き、取

二年の所要を受の召集が部隊に戰時に戰時する同人に渡された、日頃可哀相なる態度なん遠る罪に落ち祈りが能ではないと此際刑んと かして同団の為めに働かせてやりたいと課々と本人の不心得を叱き

刑務所行きから 名譽の赤襷に急轉

係官の情で更生した竊盗犯人

聞かせた所、同人も大いに前非を悔い、今後一時、私も部国の為に て下さいとの固

ドイツ人が四名 支那官憲に捕はる

九龍で越境したとの理由から

【香港本社特電發】七日香港在留の獨逸人一行四名が九龍租界地と支那領の境界線から約一哩半ふみやぶり支那領内に入つた処で、警察官憲に捕はれ九龍署に連行せられ取調べを受けたが、何れも貿易商人であると

銀行會社を初め法人も 愈よ貯蓄を實行

大藏省で廿二日に具體案作成

銀行、會社その他の関係に官民間約せる勿論各大臣の経綸の合理化を行はせ其間から生じた金を々

惡癖の改まぬ少年

また各所を荒し捕る

台北市永昌町二丁加屋久郎（七）四月廿日による窃盗を働いてゐたこに一回の処罰歴があるが其の後何等改悛の情なく本年七月廿日頃より台北警察署管内に侵入窃盗を働いてゐたため、警察署員に於て作業中、突如吉里が脱走したため、警察署員に於て作業中、突如吉里が脱走したため、警察署員に於て作業中、突如吉里が脱走した